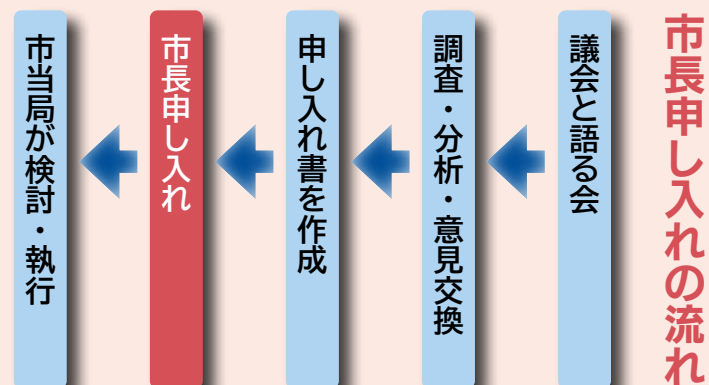




市民の願いを市長へ提出

7月19日、及川修一議長、鵜浦昌也副議長、藤倉泰治広聴広報委員長の3人は、佐々木市長に対し、議会と語る会に参加した市民から寄せられた要望や提言の中から主要33項目を申し入れしました。



市長に提出した報告書の全文がご覧になります。



議会として今回の議会と語る会に寄せられた市民意見をまとめ、市長申し入れを行いました。

及川議長は、「現在、議会改革として、議会運営委員会・広聴広報特別委員会・議会だより特別委員会が主体となっており、組合員としてワークショップ形式の議会と語る会が開催されるなど、手ごたえを感じている。市民の声をどうか市政に反映してほしい」と述べ、佐々木市長に提出しました。

佐々木市長は、「市では吸い上げられない市民の大変貴重なご意見をいただき、とてもありがたい。報告書の中身をしっかりと受け止める。」と述べました。

議会と語る会 建設業協会

4/25(木)
13:30~

市建設業協会（畠山正彦代表理事）との意見交換は今回で4回目です。令和2年の国政調査によると、建設業の就業者は全就業者数の15.6%を占め、市内でも多くの人に関わっています。

公共事業が減少し、事業者や従事者及びその家族の生活が脅かされることは、地域経済循環はもとより、本市の財政に与える影響も少なくありません。

いただいた要望・提言を議論し、検討していきます。

市内の建設業界は従業員の家族を含めると2,000人以上の生活を支えている。公共事業の発注を継続的にお願いしたい。



一時期よりILC誘致の熱意がしぼんでいるように感じる。国や国会議員などへの要望や働きかけも必要ではないか。



ホテル建設予定地の看板（高田町）

Q ホテルドリーミンのオープン予定は。

A 令和7年2月にプレオープン、同年5月にグランドオープンの予定である。黒崎温泉からお湯を運ぶための分湯用貯湯槽設置等設計業務委託の予算を本年度予算として計上している。

Q 物流倉庫建設により滝の里工業団地に空きが無くなった。新たな企業誘致のためにも団地の造成が必要ではないか。

A 市では工業団地の拡張・新設の予定はないとのこと。かさ上げ地の有効活用も考え、陸前高田都市計画用途地域の変更を行い、中小の工場の建設も可能としている。

議会と語る会 テーマ別

7/9(火)
13:30~

7/10(水)
18:00~

7/21(日)
10:00~



少人数のグループに分かれ（ワークショップ）、テーマ別に議会と語る会を開催しました。

お互いの意見に刺激され、次々に新しいアイデアが湧き出します。参加者からは『もっとやってほしい』『時間が足りない』という声も上がりました。次号の市議会だより130号で詳しくお伝えします。

○ どう思う？市のふところ具合
～陸前高田市の財政について～

○ 子育てについて
～不安・希望・何が必要？～

○ 産業振興について
～どうする陸前高田のしごと～

